

情報ステーション



霜月号



2011 NOV by T's office

ギリシャ危機！イタリアも財政破綻？ヨーロッパ発の世界大恐慌が起こるのか？考えただけでもぞっとします。日本も国の借金が1000兆円に迫ろうとしています。世界はどうなるの？日本はどうなるの？復興増税、消費税増税は来月の与党税制改正大綱で明らかになります。私たち国民は目標・目的をしっかりと持ち毎日の仕事にしっかりと取り組み、世界の大きな流れにも関心を払い、誤った方向に進まないようにしたいものです。

土地の価格・・・一物四価

今月1日、国税庁が東日本大震災の影響を受けた地域の路線価の調整率を発表した。というニュースが流れました。路線価って何？実は不動産の価格は路線価を含め4つの価格が存在します。①公示価格・・・国土交通省が公表する土地価格で、毎年1月1日時点の全国約3万地点の土地価格を公示するというものです。公示価格が新聞等で発表されるのは毎年3月下旬～4月上旬です。売買のベンチマークとして位置付けられています。②路線価・・・国税庁が公表する土地価格です。①の公示価格の約80%です。相続税や贈与税の課税計算の目安となります。毎年7月1日に発表されます。③固定資産税評価額・・・市区町村が公表する土地価格です。①の公示価格の約70%になるように設定されます。固定資産税、不動産取得税等の課税根拠となります。毎年4月に通知されます。④実勢価格・・・実際の売買で決定される価格です。いわゆる時価です。同族会社と社長個人間で売買を行う場合、④の実勢価格がはっきりしない場合は②や③によることとなります。あまりに高い価格や低い価格で売買価格を決めると、税務上問題となりますので注意しましょう。

税務調査のポイント第1回

①現金の調査・・・現金保有高と現金出納帳の残高をチェックする。現金売上の除外がないかチェックする。役員に対する仮払金をチェックする。②棚卸資産の調査・・・棚卸表は毎年保存する。過去の棚卸表との妥当性をチェックする。棚卸資産を過小評価していないかチェックする。期末近くの仕入や売上返品は必ず売上が在庫に計上する。③売上の調査・・・売上の計上漏れがないかチェックする。期末前後の期ズレ売上がないかを必ずチェックする。送り状や請求書などの日付は正確に記入し、未記入にしない。